



Unique & Exciting Campus

# UEC基金たより

vol. 8

2016年5月発行



国立大学法人  
電気通信大学



## 奨学金事情

基金事務局長(理事) 木野茂徳



UEC基金 基金事務局長の木野です。2016年度、電気通信大学では、改組により理工学域(従来の学部4年間)の教育と理工学研究科(大学院研究科)における教育・研究を連携させた新しい教育研究体制をスタートさせました。また、100周年キャンパス“UEC-Port”(小島町地区再開発)につきましては、来年4月の開設に向け、民間の資金を活用して新学生寮・共同研究施設・教職員宿舎の整備を進めております。

UEC基金では、その設立から創立100周年を迎える2018年3月末までを第1期と定め、奨学金や学生の海外派遣支援に資する基金を8億円、100周年キャンパス整備・運営に資する基金を2億円、合計10億円の基金づくりを目標として募金活動を行っております。皆様からは、これまでに1億1300万円を越える温かいご寄付を頂戴いたしました(2016年3月末現在)。ご厚情とご支援、誠にありがとうございます。

さて、本日は、本学の奨学金制度・学生海外派遣支援制度について、現状をご紹介させて頂こうと思います。本学では、大学独自の奨学金制度として、2012年度より学部生向け給付型奨学金制度を設け奨学金を支給して参りました。また、本学は2013年度に文部科学省研究大学強化促進事業の“研究大学”に選ばれ、今後益々、大学院を含めた教育と研究の強化を図って参ります。そこで、100周年を機に、新たに大学院生向けの奨学金制度を設ける計画でおります。しかしながら、現在のUEC奨学金と学生海外派遣支援金の原資となっている基金は、2019年度にはその目的に使い切る見通しであり、このままでは、現在の奨学金制度・海外派遣支援制度をも見直さねばならない苦しい財政状況にあります。また、国立大学では、法人化以後12年に亘り国からの運営費交付金が削減され、この間本学では7.1億円が削減され、残念ながら、大学でUEC奨学金や海外派遣支援金制度を賄ってゆく余力はほとんどありません。一方、日本では、今や半分を越える大学生がなんらかの奨学金を受け取りながら学んでいます。その中で、才能ある学生を求めて、私立国立を問わず、大学は競って給付型奨学金の充実を図りつつあります。奨学金制度の有無が、学生が大学・大学院を選ぶ際の重要な要件となってきています。本学は、皆様のご支援とご協力により98年の歴史を刻んで参りましたが、創立100周年とそれを越えての学生達の勉学と研究への激励を込めて、是非UEC基金へのご寄付をお願いしたく、よろしくお願い申し上げます。

また、同窓の方・お知り合いの中でUEC基金の趣旨に賛同頂けそうな方を「もう おひとり」ご存知でしたら、個人・企業を問わず、UEC基金事務局までご連絡下さい(裏面 下段に連絡先を記載)。大学からUEC基金のご紹介と寄附のお願いに伺わせて頂きたいと思っております。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

なお、第1期(～2018年3月末)にご寄付を頂いた皆様のご芳名は、銘版に刻み、100周年キャンパスに新設される共同研究施設“UEC アライアンスセンター”1階に、末永く設置させて頂く予定です。第1期も残り22ヶ月余となっております。是非、この機会に、ご寄附をご検討頂ければと思います。

## 生涯メールシステムにご登録ください

昨年10月から、すべての卒業生・修了生(中途退学者も可)、退職教職員など、本学に所縁のある皆様全員に、「UEC生涯メールアドレス」を無料で提供するサービスを始めました。

本サービスは、生涯に亘って変わらぬメールアドレス(×××@mail.uec.jp)を保有していただくことで、大学、学専科・専攻、研究室、部活やサークル仲間、並びに企業にお勤めの卒業生・修了生や教職員の間で、連絡や報告に活用いただける転送メールサービスです。大学からのお便り・最新情報もお届けします。

申込については、次のURLから手続きを行ってください。<http://www.uec.ac.jp/uec-mail/>

## 古本で寄附ができます「古本募金：本でつなぐ未来プロジェクト」

皆様が読み終えて不要となった本やCD、DVD、ゲームソフトなどの売却代金が、電気通信大学基金の「給付型奨学金制度：UECスカラシップ」に寄附されるといふプロジェクトです。

古本は、ISBN(国際標準図書番号)がある本でしたら、実用書・学術書・ビジネス書・月刊誌(週刊誌は不可)、英語の本、楽譜、絵本 何でも結構です。申込については、次のURLをご覧ください。

[http://www.uec.ac.jp/kikin/mirai\\_project/](http://www.uec.ac.jp/kikin/mirai_project/)

 <p><b>本・DVDを梱包</b></p> <p>申込書</p> <p>箱に詰めてお申込み</p> <p>ご指定の時間に宅配業者が引取りに伺います。お送りいただく場合も、送料は無料となります。</p>	 <p>5点以上で ¥0 集荷・送料 無料</p>	 <p><b>査定</b></p> <p>古本募金 きしゃぼん</p> <p>一点ずつしっかり査定します</p> <p>集荷・査定・報告は電気通信大学の運営協賛会社(密視野株式会社)が担当します。協賛募金の100円を追加して寄付されます。「古本募金きしゃぼん」は密視野株式会社のCSR活動です。</p>	 <p>きしゃぼんから 協賛募金をプラス</p> <p>換金額+100円を寄付</p>	 <p><b>募金</b></p> <p>UEC 電気通信大学 100th ANNIVERSARY</p> <p>集まった寄付金は電気通信大学の奨学金制度「UECスカラシップ」に充てられます。</p>
---	--	--	--	--

## 100周年キャンパス工事がスタートしました

「100周年キャンパス」は、旧職員宿舎等があった小島町地区を再開発したもので、UECアライアンスセンター(共同研究施設)・学生宿舎2棟・職員宿舎から構成されます。

昨年12月17日に起工式が行われ、平成29年2月末に完成を予定しています。



起工式



平成28年4月末撮影

## 第4回ホームカミングデー開催日が決定しました



全体会



キャンパスツアー(学長と語ろう)

日時：平成28年7月17日(日)  
10:00~18:40(予定)  
内容：全体会(学術講演会)、懇親会、研究室公開、キャンパスツアー、家族イベント、目黒会イベント他  
詳細：次のURLをご覧ください  
<http://www.uec.ac.jp/>

### 電気通信大学基金事務局

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

TEL: 042-443-5132 (平日9時から17時まで)

FAX: 042-499-4858 メールアドレス: [kikin@office.uec.ac.jp](mailto:kikin@office.uec.ac.jp)

基金についての最新情報はWebをご覧ください <http://www.uec.ac.jp/kikin/>

寄附は、一口5,000円からお願いしています。(基金の趣旨をご理解の上、複数口でご支援ください。)

■ インターネット利用による寄附は、1,000円から可能です。(webで「寄附金の申込方法」を参照) ■

